

2024年度 愛知学泉大学シラバス

| シラバス番号 | 科目名 | 担当者名 | 実務経験のある教員による授業科目 | 基礎・専門別 | 単位数 | 選択・必修別 | 開講年次・時期 |
|-----------|-----------------------------------|-------|------------------|--------|-----|--------|---------|
| 330321082 | こども表現(音楽Ⅱ) Music for ChildrenⅡ | 滝沢ほだか | | | 1 | 選択 | 2前期 |

科目の概要

DP2「専門的な知識と技能を身に付け、現代の子育て問題や教育再生に取り組むことができる」に対応し、本科目では、保育士・幼稚園教諭等として求められる音楽表現の基礎的な知識・技能の修得と共に、乳幼児の表現を支えるための感性を豊かにすることと、表現する子どもの理解として、乳幼児の音楽的表現の発達や、遊びや生活の中で表現が生成される過程について学ぶ。授業は、保育現場を想定しながら具体的な実践を通して学んでいくクラス授業と、ピアノ・弾き歌い指導を並行して展開する。

| 学修内容 | 到達目標 |
|---|--|
| ① 子どもの音楽表現を理解し、保育の中で活用する。 ② 生活の中の音楽と子どもの関わりを読み取る視点を持つ。 ③ 自らの表現力を高めるとともに、子どもの豊かな音楽表現を受け止める姿勢を身に付ける。 ④ 遊びの中で表現活動を展開するために必要な知識と技術を身に付ける。 ⑤ 保育・教育現場で実践できる鍵盤楽器の演奏技術を身につける。 | ① 子どもの音楽表現を理解し、指導計画や模擬保育の中で活用することができる。 ② 生活の中の音楽と子どもの関わりを読み取る視点を持つことができる。 ③ 自らの表現力を高めるとともに、子どもの豊かな音楽表現を受け止める姿勢を身に付けることができる。 ④ 遊びの中で表現活動を展開するために必要な知識と技術を身に付けることができる。 ⑤ 保育・教育現場で実践できる鍵盤楽器の演奏技術を身につけることができる。 |

| 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素 | 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的な行動事例 |
|---------------------|----------------------------|
|---------------------|----------------------------|

| | | |
|---------|-------------|--|
| 前に踏み出す力 | 主体性 | 表現者として、また子どもの表現を促す者として、自ら課題を見つけ解決に向かうことができる。 |
| | 働きかけ力 | |
| | 実行力 | 疑問に思うことを調べたり、困難と感じることを工夫して乗り越えたりするようにして、解決にむけて最後までやり抜くことができる。 |
| 考え抜く力 | 課題発見力 | 生活の中でアンテナを張り、何気ないものごとの中に子どもの発達や音・音楽表現に関連したことを見つけ出すことができる。 |
| | 計画力 | |
| | 創造力 | 固定観念にとらわれず、また臆することなく自分なりの表現をすることができる。 |
| チームで働く力 | 発信力 | 自分の思いや考えを表に現し、伝えることができる。 |
| | 傾聴力 | <ul style="list-style-type: none"> 自分の発した音に集中して耳を傾けることができる。 他者の多様な表現を受け止め、認めることができる。 |
| | 柔軟性 | |
| | 状況把握力 | |
| | 規律性 | 計画を立て、目標達成に向けて行動することができる。 |
| | ストレスコントロール力 | |

テキスト及び参考文献

テキスト
 ・木村鈴代編著『新たなしいこどものうたあそび一現場で活かせる保育教職実践一第二版』同文書院
 ・小林実実『こどものうた100』チャイルド本社
 ・石橋真礼生『大学ピアノ教本』教育芸術社
 その他、適宜プリント等を配布する。
 参考文献
 ・ピアノの進度によって指示する（『ブルグミュラー25の練習曲』全音楽譜出版社など）
 ・保育所保育指針解説（H29年厚生労働省）等

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：専門科目の保育の内容・方法に関する科目であり、「こども表現（音楽Ⅰ）」で学んだ内容をもとに音楽表現の指導方法について学び、その後の「こども表現（音楽Ⅲ）」へ発展する。また、他の5領域に関する科目や「保育の計画と評価」「保育内容総論」等と関連する。
 資格との関連：保育士資格、幼稚園教諭一種免許

| 学修上の助言 | 受講生とのルール |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 子どもの表現を育む保育者として、自分自身の感性や表現を豊かに広げてほしい。 グループでの協働学習が多いため、互いを尊重し合い、自由な表現を認め合ってほしい。 「こども音楽Ⅰ」を単位認定されていることが望ましい。 | <ul style="list-style-type: none"> 科目の性格上、基本的にすべて出席する。ただし、やむを得ない事由による欠席および遅刻・早退等の取り扱いについては、本学の学則等に則って判断する。 マナーやルールを守る。特に、爪を切ること。 【ピアノ個人授業】 技術を習得するため、課題曲について授業時間外での予習復習を行う。 |

【評価方法】

| 評価対象 | 評価方法 | 評価の割合 | 到達目標 | 各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント | | | |
|-----------------------|--------------|-------|------|--|---|---|--|
| 学修成果 | 学期末試験 | 0 | ① | | | | |
| | | | ② | | | | |
| | | | ③ | | | | |
| | | | ④ | | | | |
| | | | ⑤ | | | | |
| | 平常評価 | 小テスト | 0 | ① | | | |
| | | | | ② | | | |
| | | | | ③ | | | |
| | | | | ④ | | | |
| | | | | ⑤ | | | |
| | | レポート | 40 | ① | | ✓ | 【クラス】指導計画、レポート、PCRシートにおいて、以下の観点について評価する。 ・子どもの音楽表現を理解して、レポートに活用されている。 ・生活の中の音楽と子どもの関わりを読み取る視点が育成されている。 ・子どもの豊かな音楽表現を受け止める姿勢が育成されている。 ・遊びの中で表現活動を展開するために必要な知識と技術が習得されている。 |
| | | | | ② | | ✓ | |
| | | | | ③ | | ✓ | |
| | | | | ④ | | ✓ | |
| | | | | ⑤ | | | |
| 成果発表（プレゼンテーション・作品制作等） | 50 | ① | ✓ | 【クラス】模擬保育の実施、各表現課題の発表において、以下の観点について評価する。 ・子どもの音楽表現を理解して、模擬保育の実践がされている。 ・生活の中の音楽と子どもの関わりを読み取る視点が育成されている。 ・自らの表現力が高めるとともに、子どもの豊かな音楽表現を受け止める姿勢が育成されている。 ・遊びの中で表現活動を展開するために必要な知識と技術が習得されている。 【ピアノ】ピアノ実技試験 ・保育・教育現場で実践できる鍵盤楽器の演奏技術を身につけ向上させている。 | | | |
| | | ② | ✓ | | | | |
| | | ③ | ✓ | | | | |
| | | ④ | ✓ | | | | |
| | | ⑤ | ✓ | | | | |
| 学修行動 | 社会人基礎力（学修態度） | 10 | ① | ✓ | 主体性 表現者として、自ら課題を見つけ解決に向かうことができる（楽曲の解釈）。 実行力 楽曲の解釈を基に表現の工夫を試み、楽譜を読み取り最後まで自信をもって歌うことができるよう、練習を重ねることができる。 課題発見力 発表に向けて、演奏技術向上のための課題や、子どものイメージを引き出すための課題などを見つけることができる。 創造力 発表において自分のイメージや思いが表現できたか振り返ることを通して、新たな表現する姿を描くことができる。 発信力 自分のイメージや思いを歌や伴奏で表現し伝えるために、練習を重ねることができる。 傾聴力 先生からの助言を受け止め、表現に活かそうと考えることができる。 規律性 提出期限などのルールを守って行動することができる。 | | |
| | | | ② | ✓ | | | |
| | | | ③ | ✓ | | | |
| | | | ④ | ✓ | | | |
| | | | ⑤ | ✓ | | | |
| 総合評価割合 | | 100 | | | | | |

【到達目標の基準】

| 到達レベルS(秀)及びA(優)の基準 | 到達レベルB(良)及びC(可)の基準 |
|--|---|
| <p>S(秀) 指導計画、レポート、PCRシート、模擬保育等の実施、積極的な授業参画等を総合し、90点以上が取得される。</p> <p>A(優) 指導計画、レポート、PCRシート、模擬保育等の実施、積極的な授業参画等を総合し、80～89点が取得される。</p> | <p>B(良) 指導計画、レポート、PCRシート、模擬保育等の実践、積極的な授業参画等を総合し、70～79点が取得される。</p> <p>C(可) 指導計画、レポート、PCRシート、模擬保育等の実践、積極的な授業参画等を総合し、60～69点が取得される。</p> |

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベルC(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|---|---|---------|---|---|-------|---|
| 1 | <p>クラス：オリエンテーション ・授業の概要と到達目標、成績評価の共有 ・受講方法、受講ルール等の確認 ・「こども表現(音楽I)」の復習</p> <p>ピアノ：オリエンテーション ・担当教員との打合せ(レベル確認と課題決定、指導時のルール等) 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1)</p> | 講義 | 授業概要、受講方法を理解することができる。 | <p>クラス： (予習) シラバスを読んでくる。「こども表現(音楽I)」を復習する。 (復習) 授業概要や受講ルールを確認する。 ピアノ： (予習) 「こども表現(音楽I)」の最終曲を確認してくる。 (復習) 次回の課題曲を弾けるように練習する。</p> | 90 | 主体性 実行力 傾聴力 規律性 |
| 2 | <p>クラス：＜音楽的表現①＞ ・0～1歳頃の表現の育ち ・保育者の視点や援助 ・ICTの活用 ・ふれあいうた(乳児保育・子育て支援)</p> <p>ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1)</p> | 講義・演習 | クラス：0～1歳頃の保育者の役割についておおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。 | <p>クラス： (予習) 0～1歳頃の表現の育ちについて調べてくる。 (復習) 0～1歳頃の保育者の役割についてまとめる。 ピアノ： (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。</p> | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 3 | <p>クラス：＜音楽的表現②＞ ・2～3歳児の音楽的表現の発達 ・保育者の視点や援助 ・ICTの活用 ・歌遊び</p> <p>ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1)</p> | 講義・演習 | クラス：2～3歳児の音楽表現と保育者の役割についておおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。 | <p>クラス： (予習) 2～3歳頃の音楽表現について調べてくる。 (復習) 2～3歳頃の音楽表現と保育者の役割についてまとめる。 ピアノ： (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。</p> | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 4 | <p>クラス：＜音楽的表現③＞ ・4～5歳頃の音楽的表現の発達 ・保育者の視点や援助 ・ICTの活用 ・歌遊び</p> <p>ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1)</p> | 講義・演習 | クラス：4～5歳頃の音楽表現と保育者の役割についておおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。 | <p>クラス： (予習) 4～5歳頃の発達について調べてくる。 (復習) 4～5歳頃の音楽的発達と保育者の役割についてまとめる。 ピアノ： (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。</p> | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 5 | <p>クラス：＜子どもの音楽的表現＞ ・つくり歌等の子どもの表現 ・保育者の視点や援助 ・一斉活動の指導方法 ・保育指針や教育要領におけるねらいと内容</p> <p>ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1)</p> | 講義・演習 | クラス：子どもの音楽的表現と保育者の役割についておおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。 | <p>クラス： (予習) 教科書を読み、子どもの音楽的表現まとめる。 (復習) 子どもの音楽的表現と保育者の役割についてまとめる。スーパードット、街の中で子どもが表現する姿を見つけて観察し、記録する。 ピアノ： (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。</p> | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 6 | <p>クラス＜声・歌唱を中心とした表現活動＞ ・子どもの歌の歴史 ・歌うことの意義 ・わらべうたの特徴と意義 ・指導案の例</p> <p>ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1)</p> | 講義・演習 | クラス：声・歌唱を中心とした表現活動についておおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。 | <p>クラス： (予習) 教科書を読み、子どもの歌の歴史についてまとめる。 (復習) 声・歌唱を中心とした表現活動についてまとめる。 ピアノ： (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。</p> | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 7 | <p>クラス＜模擬保育＞ ・歌唱の指導方法 ・指導案の例</p> <p>ピアノ：実技試験(模擬保育) 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1)</p> | 演習 | クラス：歌唱の指導方法についておおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。 | <p>クラス： (予習) 指定した子どもの歌を覚えて歌えるようにする。 (復習) 歌唱の指導方法についてまとめる。手本を参考にして指導案を作成する。 ピアノ： (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。</p> | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 8 | <p>クラス＜楽器遊びを中心とした表現活動＞ ・音遊びからの導入 ・ボディパーカッション ・言葉とリズム ・楽器コーナー ・楽器の指導方法 ・音環境への配慮 ・指導案の例</p> <p>ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞ ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護真理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1)</p> | 講義・演習 | クラス：楽器遊びの指導方法についておおむね理解できる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。 | <p>クラス： (予習) 教科書を読み、楽器の名前と基本の鳴らし方についてまとめる。 (復習) 楽器遊びの指導方法についてまとめる。手本を参考にして指導案を作成する。 ピアノ： (予習) 試験に向け課題曲を丁寧に練習する。 (復習) 試験を振り返り、改善点を活かしながら練習する。</p> | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

| 週 | 学修内容 | 授業の実施方法 | 到達レベルC(可)の基準 | 予習・復習 | 時間(分) | 能力名 |
|----|---|---------|---|--|-------|---|
| 9 | <p>クラス：＜音楽的な表現遊びの指導計画＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導計画の作成 <p>ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護真理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1) | 講義・演習 | <p>クラス：指導計画の書き方がおおむね理解できる。</p> <p>ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。</p> | <p>クラス：</p> <ul style="list-style-type: none"> (予習) 対象年齢と音・音楽に関連した表現遊びを考案する。 (復習) 手本を参考にして指導案を作成する。 <p>ピアノ：</p> <ul style="list-style-type: none"> (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。 | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 10 | <p>クラス：＜模擬保育①＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成した指導計画をもとに模擬保育の実施と振り返りを行う。 <p>ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護真理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1) | 演習 | <p>クラス：模擬保育の実施または参加し、振り返りで、音楽表現についておおむね理解できる。</p> <p>ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。</p> | <p>クラス：</p> <ul style="list-style-type: none"> (予習) 作成した指導計画をもとに模擬保育の準備をする。 (復習) 模擬保育の実践を示された観点で振り返り、次への課題をまとめる。 <p>ピアノ：</p> <ul style="list-style-type: none"> (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。 | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 11 | <p>クラス：＜模擬保育②＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成した指導計画をもとに模擬保育の実施と振り返りを行う。 <p>ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護真理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1) | 演習 | <p>クラス：模擬保育の実施または参加、振り返りで、音楽表現についておおむね理解できる。</p> <p>ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。</p> | <p>クラス：</p> <ul style="list-style-type: none"> (予習) 作成した指導案をもとに模擬保育の準備をする。 (復習) 模擬保育の実践を示された観点で振り返り、次への課題をまとめる。 <p>ピアノ：</p> <ul style="list-style-type: none"> (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。 | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 12 | <p>クラス：＜模擬保育③＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成した指導計画をもとに模擬保育の実施と振り返りを行う。 <p>ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護真理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1) | 演習 | <p>クラス：模擬保育の実施または参加、振り返りで、音楽表現についておおむね理解できる。</p> <p>ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。</p> | <p>クラス：</p> <ul style="list-style-type: none"> (予習) 作成した指導計画をもとに模擬保育の準備をする。 (復習) 模擬保育の実践を示された観点で振り返り、次への課題をまとめる。 <p>ピアノ：</p> <ul style="list-style-type: none"> (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。 | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 13 | <p>クラス：＜模擬保育④＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成した指導計画をもとに模擬保育の実施と振り返りを行う。 <p>ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自のピアノ曲、弾き歌い曲 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護真理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1) | 演習 | <p>クラス：模擬保育の実施または参加、振り返りで、音楽表現についておおむね理解できる。</p> <p>ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。</p> | <p>クラス：</p> <ul style="list-style-type: none"> (予習) 作成した指導計画をもとに模擬保育の準備をする。 (復習) 模擬保育の実践を示された観点で振り返り、次への課題をまとめる。 <p>ピアノ：</p> <ul style="list-style-type: none"> (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。 | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 14 | <p>クラス：＜模擬保育⑤＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成した指導計画をもとに模擬保育の実施と振り返りを行う。 <p>ピアノ：＜ピアノ・弾き歌い実技＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護真理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1) | 演習 | <p>クラス：模擬保育の実施または参加、振り返りで、音楽表現についておおむね理解できる。</p> <p>ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。</p> | <p>クラス：</p> <ul style="list-style-type: none"> (予習) 作成した指導案をもとに模擬保育の準備をする。 (復習) 模擬保育の実践を示された観点で振り返り、次への課題をまとめる。 <p>ピアノ：</p> <ul style="list-style-type: none"> (予習) レッスンを受ける課題曲を弾けるように練習する。 (復習) 本時の課題曲をほぼ間違えずに弾けるように練習する。 | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |
| 15 | <p>【遠隔授業】</p> <p>クラス：＜まとめ＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・模擬保育の振り返りをもとに、子どもの音楽表現のあり方と保育者の援助について総括を行う。 <p>ピアノ：＜ピアノ実技＞ 模擬保育の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護真理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1) | 講義・演習 | <p>クラス：子どもの音楽表現のあり方と保育者の援助についておおむね理解できる。</p> <p>ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。</p> | <p>クラス：</p> <ul style="list-style-type: none"> (予習) これまでの模擬保育の振り返りを読み、保育者の援助についてまとめる。 (復習) 想定された遊び場面での表現活動を構想を提案する。 <p>ピアノ：</p> <ul style="list-style-type: none"> (予習) 試験に向け課題曲を丁寧に練習する。 (復習) 試験を振り返り、改善点を活かしながら練習する。「こども表現(音楽Ⅲ)」に向け課題曲を練習する。 | 90 | 主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 |

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力